

21 臨床心理部



臨床心理部では、公認心理師5名が在籍し、各診療科からの依頼に基づき、心理検査、心理相談、認知行動療法を実施することで、患者さんの個々のニーズに応じた心理的支援を提供している。今年度は年度途中にスタッフ体制の変動があり、通常時と比較して業務調整を要する状況が続いた。

今年度の取扱延人数は2,426人となり、前年度の2,187人から増加した。精神科神経科からの依頼は1,744人と全体の約7割を占めているが、これは認知行動療法の実施件数が多いことが大きく反映されたものである。一方で、認知行動療法を除いた心理検査や心理相談では、精神科神経科に加え、内科系診療科からの依頼も同程度に多く、心理的支援のニーズは幅広い診療領域に及んでいる。認知行動療法についても1,474件と前年度を上回っており、専門的な心理的支援に対する需要は引き続き高い状況にある。

また、精神科神経科以外の診療科からも、入院・外来を問わず心理検査や心理的支援の依頼があり、身体疾患を抱える患者さんへの心理面の評価や支援も継続して求められている。さらに、肥満症センターにおける胃スリーブ術対象患者さんへの心理検査、認知症患者医療センターにおける心理検査、慢性疼痛集学的医療チームでの支援に加え、リエゾンチームや緩和ケアチームにおける多職種連携にも関わるなど、多方面にわたる対応を行っている。一方で、外来の心理相談については、新規受付の調整が必要な状況が続いている。認知行動療法についても依頼件数が多く、待機患者さんが発生している状況であり、心理的支援へのニーズに対して、限られた実働体制の中でどのように対応していくかが継続的な課題となっている。

今後も、業務体制の整備と業務の効率化を進めるとともに、スタッフの技能向上を図り、各診療科からの依頼や患者さんのニーズに十分対応できる体制の構築に努めていく。

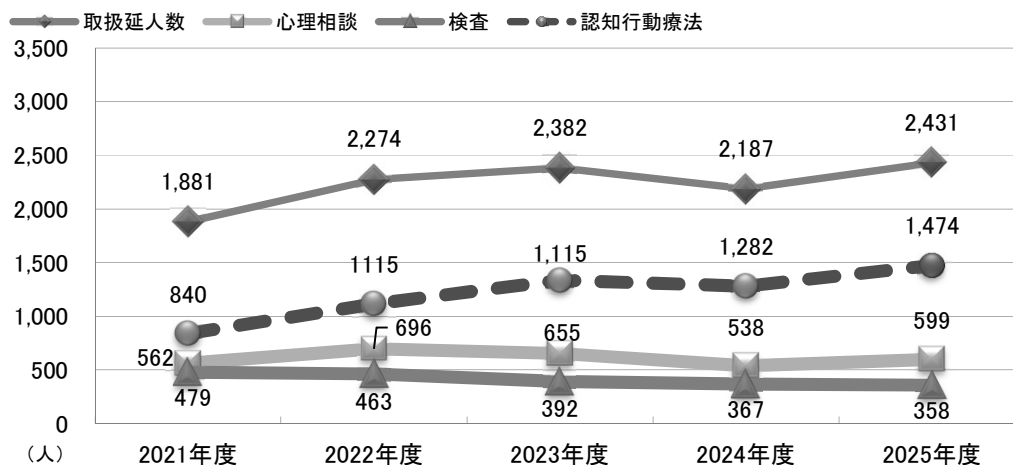
21-1 年度別・診療科別取扱延人数

(人)

区 分	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度 構成比率(%)
内 科	232	237	306	229	316	13.0
精 神 科 神 経 科	1,236	1,531	1,596	1,543	1,744	71.7
小 児 科	134	141	188	135	117	4.8
N I C U				1		-
外 科	3	10	46	7	11	0.5
整 形 外 科		3	5			-
脳 神 経 外 科			4	7		-
皮 膚 科						-
泌 尿 器 科	26	52	36	31	35	1.4
産 科 婦 人 科	11	2	5	5	5	0.21
眼 科	5	6	9	13	6	0.2
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	13	39	36	34	51	2.10
救命救急センター				6		-
放 射 線 科	10					-
認知症疾患 医療センター	90	51	56	46	41	1.7
肥満症センター				12	6	0.25
チ ャーム医療 (精神科リエゾン・緩和ケア)	117	181	79	105	66	2.7
遺 伝 子 医 療 部	4	6	4			-
ペインクリニック部 (慢性疼痛集学的治療チーム)		15	9	13	31	1.3
臨 床 心 理 部			3		2	0.08
合 計	1,881	2,274	2,382	2,187	2,431	100.0

※内科：血液内科、消化管内科、炎症性腸疾患内科、脳神経内科、総合診療科
外科：炎症性腸疾患外科

21-2 取扱延人数の年度別推移



※2018年度より2日間検査を実施した場合は2件で表記